

令和8年8月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和8年8月4日（火）10時
- 2 場 所 市庁舎本館4階 第1委員会室
- 3 出席者 教育長 中山千穂
教育委員 太田かおり、八木秀和、
鶴田弥生、田中健一郎
- 4 欠席者 なし
- 5 事務局 教育部長 熊谷憲一郎
教育総務課長 近野久幸
学校教育課長 船元幸徳
指導室長 田口一樹
生涯学習課長 大畑祐一郎
教育総務課課長補佐 原田真央
学校教育課課長補佐 濱田大輔
生涯学習課課長補佐 吉田浩之
教育総務課教育総務係長 小澤友美
- 6 傍聴人 8人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定 例 教 育 委 員 会 議 事 日 程

令和8年8月4日(火) 10時00分

1 会議録の承認

令和8年7月定例教育委員会の議事録の承認

2 報告事項

(1) 令和8年8月学校教育行事及び社会教育施設行事について

(2) 専決処分を報告し、承認を求めることについて

承認第13号 中間市教育支援委員会委員の委嘱について

承認第14号 中間市学校運営協議会委員の委嘱について

(3) 令和8年度少年の主張福岡県大会について

3 協議事項

(1) 令和8年9月定例教育委員会の日程について

(2) 全国学力・学習状況調査の結果について

[開会時刻：１０時００分]

中山教育長

皆様、おはようございます。

只今から、令和８年８月定例教育委員会を開催いたします。

まず、次第に入ります前に、皆様にご挨拶申し上げます。

改めまして、本年８月１日より教育長を拝命いたしました中山でございます。

まずは、これまで教育行政に携わり、市政と子どもたちのために尽力されてきた教育委員の皆様へ深く敬意を表します。身に余る重責を感じておりますが、微力ながら誠実に職務に努めてまいり所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本市を取り巻く状況は、物価や建設資材の高騰、国際情勢の不確実性等により一層厳しさを増しており、教育現場にも影響が及んでいます。こうした中にあっても、まず何より大切なのは子どもたちの学びと日常を守ることです。教育の質を高めるためには、施設の整備だけでなく、教職員が安心して力を発揮できる環境づくりや、地域と手を取り合う学校づくりが不可欠だと改めて感じております。

私はこれまで校長として学校現場に身を置き、教職員や保護者、地域の皆様とともに子どもたちの成長を支える経験をしてまいりました。その経験から、教育委員会としてこれまで積み上げられてきた取り組みには学ぶべきことが多く、それらの重みと価値を大切に受け継いでいく重要性を強く認識しております。

一方で、現場の声に耳を傾けながら、必要に応じて工夫や改善を重ね、日々の教育の現場で実効性ある支援が行き届くよう努めてまいりたいと考えております。

社会経済情勢や人口動態の変化等、本市を取り巻く厳しい状況を踏まえ、その時々状況を見極めながら、最適な判断を重ね、教育効果の最大化と持続可能性の両立の実現に向けて着実に努めるとともに、教育委員会の皆様、教職員の皆様、そして市長や市民の皆様と連携を深めながら、子どもたちの学びと成長を支えるために誠実に取り組んでまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

３、会議録の承認でございます。令和８年７月定例教育委員会の議事録の承認について、お諮りいたします。いかがでしょうか。

教育委員 《承認》

中山教育長 ご承認ありがとうございます。それでは、続きまして報告事項に移ります。
令和8年8月学校教育行事及び社会教育施設行事について、それぞれ説明をお願いします。田口指導室長、お願いいたします。

田口指導室長 それでは、8月の学校行事についてご説明いたします。
まず共通行事についてです。

8月6日、全ての小中学校が出校日となります。各学校では、読み物資料や視聴覚教材等を使って、学年の発達段階に応じた平和学習が計画されています。10日から14日を学校閉庁日としており、管理職も含め、年次休暇や夏季休暇等を取得しやすい期間を設定しています。県教育委員会から、年次休暇等を用いた10日以上連続休暇の計画的取得の促進について通知がなされており、職員がより休暇を取得しやすい環境になるよう、学校閉庁日前後には会議や研修をはじめ学校行事を計画しないよう各学校とも配慮しております。

17日から20日までの宿泊体験型英語プログラムは、県教育委員会が主催して実施するもので、ハウステンボスで3泊4日の日程で行われます。福岡県中学生英語スピーチコンテストへの参加意思のある中学生を対象に、英語のみを用いた活動や宿泊体験を行うことで、英語のコミュニケーション能力を高めることをねらっています。県内の中学生を対象に、30名から50名の参加募集となっています。費用については、食費、集合場所までの交通費以外は県が負担することになっています。市内からは3名の希望があり、南中の3年生1名が参加することになっております。

2学期の始業式は、25日に小中学校で行われます。また、27日が給食開始となります。

続いて、各学校の行事です。

南小、南中では、3日に、外部講師を招いた人権に関する合同研修を予定しています。講義の後、部落人権問題学習を進めるうえで大切にしたいことを、グループで協議していく予定です。

中間中、北中では、20、21日に補充教室・サマースクールが行われます。補充的な学習指導ですが、生活リズムを取り戻すこと、家庭学習課題の整理を行うこと等、2学期のスタートに向けた取り組みとなっております。

中山教育長 ありがとうございました。
只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。
田中教育委員、お願いします。

田中教育委員 今ご説明いただいた中で、17日から20日までの宿泊体験型英語プログラムの話がありましたが、県の事業ということで、私もよく知らなかったのですが、いつ頃からの事業なのかということと、今は英語教育の重要性が全国的にも非常に言われていますので、もしプログラムの中身が分かりましたら教えていただきたいと思います。

また、市内から3名の参加ということですが、何名の応募があつて、3名の生徒が行かれるようになったのか、要するに、その興味関心がどの程度高まっているのかということを少し教えていただければと思います。分かる範囲で構いませんので、よろしくお願いいたします。

田口指導室長 いつからの事業かということは、すみません、手元に確かな資料がなく分かりませんが、昨年度は実施されております。

内容については、宿泊を伴う学習ということで、特にトラベル的な英会話について、チェックイン体験で英語を使ったり、グループワークの中で英語を使ったりというような内容が予定されております。

それから、関心についてですが、すみません、ご説明が良くなかったと思いますが、応募が3名です。市内で応募が3名あり、県の審査がございまして、そのうち1名が参加ということになっております。

中山教育長 その他、ご意見ご質問等ございますでしょうか。
八木教育委員、お願いいたします。

八木教育委員 私からは、1点です。始業式が25日に行われるということで、これは毎年言われていることですが、長い休みの後はどうしても生徒の生活リズムが乱れた状態といいますか、整えにくいということがあります。生徒が学校に足が向きにくくなるということが頻繁に言われており、これは実際にあることだと思います。今日は校長会があると思いますので、そういったところも周知をして、注意深く見ていただければと思います。

それに関連して、中学校では中間中と北中で補充教室とサマースクールが行われており、非常にいい取り組みだと思います。夏休みの宿題等もあるのかなと思うのですが、ぜひ東中や南中も、個別では行われていると思いますけれど、そういった横展開もできればと思っております。

田口指導室長 ご意見ありがとうございます。
ご存じと思いますが、小中学生、高校生の自殺者が増えてくるのは長期休みの

後という統計がございます。各学校では、盆明けから特に気になる児童生徒等への連絡をとるように計画をしているところでございます。当然、始業式後も様相観察をしっかりと行い、子供たち一人一人の様子を見ながら、個別的な指導に努めてまいりたいと思っております。ありがとうございます。

中山教育長 その他、ご意見ご質問等はございますでしょうか。太田教育委員、お願いします。

太田教育委員 私からは4点です。

まず、あさって8月6日は出校日ということで、休みを挟みまして、子供たちが集うと思います。近頃のニュースを見ておりますと、子供たちの夏の水難事故や山での遭難、熱中症で中高生が運ばれるというようなニュースを拝見しております。子供たちは若いからということで元気もありますので、水分を補給することの大切さや汗をかいたときの対応などの対策を意外と知らないこともあるのではないかと思います。本当に大変暑い日が続いておりますので、出校日をきっかけに、子供たちの熱中症対策の知識など、その辺りの指導もしていただきたいと思います。また、山や川、プール等の事故にも気をつけるようにということを、おそらく先生方はお話をくださっていると思いますけれど、今一度ご確認いただけたらと思っております。

それから2点目です。

出校日以降、20日ほどまた夏休みに入りますので、その間の過ごし方について、勉強や学びの復習の時間等に充てたいということと、また、健康と生活習慣の管理なども併せてお話をしていただけたらと思っております。

3点目ですけれども、ハウステンボスでの3泊4日の県教育委員会の事業ということで、とても素晴らしいことだと思います。市内で1人が参加ということなので、今後もこういった機会が広く子供たちに活用されていくといいなと思っております。

そこで、長崎まで行かなくても、北九州市のスペースワールド跡地に、「北九州英語村」という施設がございますので、そういったところの利用を周知したり、あるいは可能であれば、今後市の予算で、子供たちがそこで学べるような機会を計画していただくなど、距離も近く宿泊を伴わなくても学べる場所になっておりますので、多くの子供たちに活用されるといいなと思っております。最後に、先ほど八木委員もおっしゃってございましたけれど、夏休みが明けて、子供たちが精神的に不安定な状態から早期に学びに向かっていけるようなフォローを、各担任の先生をはじめ、学校を上げて対応していただけるといいなと思っております。

田口指導室長 ありがとうございます。

まず1点目の出校日についてです。

水難事故を始めとする、山川海等での事故の件、それから熱中症の件、本日の校長会で周知してまいります。水難事故については、先月も申し上げましたけれど、宮若市での事故等も過去にあっておりますので、これは繰り返し学校の方で指導しております。夏休みに入ってから、tetoruで保護者への注意喚起も行っているところですが、命に関わることで、出校日でも確実に指導するように周知したいと思います。

また、熱中症についても同様です。暑い中登校してまいりますので、早い時間からのエアコンの稼働や水分補給等、そういったところも含めて出校日に対応してまいりますし、夏休みを過ごす上での水分補給等についても、周知してまいりたいと思います。

2点目の出校日以降の子供たちの過ごし方についてです。これにつきましても、出校日に確実に各学校、担任の方から子供たちへ指導してまいります。出校日の中で、宿題の点検等が一部ございますので、そういったところからも、学びに向かう姿勢等について指導してまいります。

3点目の英語プログラムにつきましては、学ぶ機会の確保ということで非常にありがたい県の事業と考えております。2学期には、中学生の英語スピーチコンテスト等もございます。そういったところに積極的に参加してもらえるように働きかけていきたいと思っておりますし、北九州の英語村施設につきましては、今後調査をして、学校の方に紹介していければと思っております。

最後に、夏休み明けについてです。太田教育委員がおっしゃるとおりで、精神的に不安定な状態の子供たちが出てくることが考えられますので、きめ細かに様子をしっかりと見ながら、チームで子供たちの対応に当たっていけるように周知してまいりたいと思っております。本日の校長会議の中で周知を図ってまいります。

中山教育長 ありがとうございます。

その他、ご意見ご質問等はございますでしょうか。鶴田教育委員、お願いします。

鶴田教育委員 平和学習について質問させていただきます。

改めてどのような意図や目的をもって構成されているものなのか、また、先生ごとで内容が違ったりですとか、近年見直しがされているのかなど、もう少し詳しく教えていただければと思います。

中山教育長 田口指導室長、お願いします。

田口指導室長 8月6日ということで、広島原爆の日というところも併せて、やはり節目節目で、戦争の恐ろしさ、戦争の悲惨さ、平和の大切さについて、系統的に小学校1年生から中学校3年生まで学ぶ機会としております。当然、平和学習はこの日だけ行っているものではなくて、年間を通して行うものですが、その中の大きな節目としてこの8月6日の学習を中間市では行ってきております。例えば、中学校では原子爆弾の恐ろしさであるとか、国際的な現在の状況であるとか、また、原爆の恐ろしさの中にもどういった恐ろしさがあるのか、熱線、放射線、爆風等の恐ろしさ、そして、国際情勢等も含めて学習するような機会を設けております。正しい知識と平和を願う気持ちを育てているということが1番の大きな目的になっております。

鶴田教育委員 ありがとうございます。
ぜひ戦争や平和について学ぶ上で、教室の中の出来事ですとか、子供たち同士の関係性を考えたり話し合うきっかけにもつながっていくといいなと思いました。

中山教育長 ありがとうございました。
その他、ご意見ご質問等ございますでしょうか。
よろしいでしょうか。ないようですので、続きまして、社会教育施設行事について説明をお願いいたします。大畑生涯学習課長、お願いします。

大畑生涯学習課長 8月の社会教育施設行事について、主なものをご説明いたします。
まずは中央公民館事業です。
2日日曜日10時からと13時30分から、生涯学習課仮事務所におきまして、「ネイチャークラフト教室」を開講いたしました。講師に、ふくおか森林インストラクター会の方を迎え、どんぐりや松ぼっくり、小枝等の自然素材を使い、創意工夫しながら作品を作りました。小学生と保護者を対象といたしまして、定員16組、32名のところ、33組、76名の申し込みがありました。そこで、講師と協議を行い午後の部を追加し、各部の定員を増やすことで、全員受講可能といたしました。保護者と一緒に創作することができ、費用は材料費1人500円となっております。
次に体育文化センターです。
体育文化センターの空調改修工事に伴い、7月に引き続き、8月31日まで臨

時休館としております。

23日曜日、福岡市立総合西市民プールにおきまして、第69回福岡県県民スポーツ大会（夏季大会）が開催されます。福岡県、福岡県教育委員会等の主催で、主管を開催地の実行委員会及び実施競技団体に委託しております。参加資格は、県内市町村に住民登録をしている福岡県民であるアマチュア競技者です。種目は自由形、平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎ、フリーリレー及びメドレーリレーの6種目で、少年の部は1人1種目、一般の部は1人2種目まで出場できることになっております。なお、リレー競技につきましては、各郡市1チームを編成し、郡市対抗競技となります。参加料は、17歳以下200円、18歳以上は500円、ただし、高校生は200円となっております。

次に図書館です。

今月は、1日から16日まで、「原爆の絵画展」を中間市安全安心まちづくり課との連携事業として開催いたします。この事業は平成19年から取り組んでおり、広島市立基町高校創造表現コースの生徒と被爆体験証言者による、被爆体験者の記憶に残る光景を基に共同制作した絵画、「原爆の絵」35点を展示いたします。

2日曜日14時から、「戦争と平和事業」朗読会～平和へつなぐ物語～を開催いたしました。原爆の絵画展期間中にあわせて、なかま朗読の会「朗めぐり」の皆様による、平和をテーマにした朗読会を行いました。定員は25名程度で、この事業も安全安心まちづくり課との連携事業でございます。

23日曜日14時から、「いくつになってもチャレンジできる！」櫻たかこ氏講演会を開催いたします。講師に、義足の講演家・夢実現アドバイザーとして活躍されている櫻たかこ氏をお招きし、ご自身の体験をもとにした、一歩踏み出すことの大切さについての講演していただきます。どなたでも参加可能で、定員は当初20人としておりましたが、問い合わせが多かったことから、定員を30人に増やしております。なお、現在の申込者数は、23人となっております。

次にハーモニーホールです。

9日曜日13時30分から、会議室2・3におきまして、親子で楽しむアップサイクル講座が開催されます。講師に平野阿弥乃氏をお招きし、不要になった物に新たな価値を加え、より魅力的な形に再生するというアップサイクルについて学びます。今回は包装紙など身近な素材を使って世界にひとつだけのオリジナルポーチをつくります。対象は小学生と保護者で、定員を20組としております。料金は、一般2,000円、会員は1,800円です。以上が社会教育施設の主な行事予定でございます。

中山教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等はございますでしょうか。
太田教育委員、お願いします。

太田教育委員 まず、私から2点です。
中央公民館事業で、8月2日日曜日のネイチャークラフト教室が午前の部を予定していたところ、募集人数が多くて、午後の部を増やしてくださったということで、全員受講が可能になったということは素晴らしいことだと思います。ご尽力いただきまして、ありがとうございます。
同じく中央公民館の事業ですが、8月は子供たちが夏休みになりますので、小中高生が参加できる行事はどのようなものがあるかなと思って眺めていたところ、2日からぽんと開いて、27日、このいきいきカレッジは高齢者の方が対象の講座だと思われそうですけれど、ここに子供たちが参加できるような事業がもう少し欲しいなということを感じているところです。講師の先生のご都合などもあるかと思えますけれど、やはり学校がなくて親子で遊べる時間がある機会だと思いますので、子供たちが思いついたときに参加できる優良なイベントが中間市内で開催されているといいなと思います。その辺りについて、来年度以降や今後の長期休暇の時にご検討いただけたらと思います。
もう1点は、ハーモニーホールについてです。
こちらもうやはり子供が参加できるものとして、英語講座はずっとシリーズで開催されていると思えますけれど、例えば、情操教育として、音楽ですね、時々コンサートはこのハーモニーホールでいろいろあっていると思えますけれど、社会教育施設行事の音楽イベント等もあるといいなと思いますので、予算が許せば、ご検討いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

大畑生涯学習 ありがとうございます。
課長 まず、ネイチャークラフトはできる限り皆様に参加していただけるように、講師の方とお話ししまして、回数を増やすことによって全員参加できるようになりましたので、よかったと思っております。
また、その他の子供向けの講座ですが、中央公民館事業としては、7月に夏休み親子ふれあい教室わくわく科学教室を開催したところではあるのですが、今月は生涯学習課の事業として、中間市歴史民俗資料館の講座で毎年「ナカマラボ」という子供向けの体験講座を行っており、今年度もナカマラボ2026ということで、紙すき体験講座や勾玉づくり体験講座、ガラス玉づくり体験講座などを開催いたします。こちらが、8月9日日曜日が紙すき体験講座、16日日曜日が勾玉づくり体験講座、23日日曜日がガラス玉づくり体験講座ということで、中央公民館ではないのですが、生涯学習課として、子供向けの講

座を行っているところでございます。

また、ハーモニーホールにつきましては、確かに音楽講座は非常に重要なことだと思っております。しかしながら、今年度は空調改修工事の関係で小ホールと大ホールが使用出来ない状態になっておりまして、どうしても音楽系の講座がなかなか企画しづらいというところになっております。今年度は少し難しいかなと思いますが、来年度に向けまして、こういった夏休みに子供向け音楽講座が開けるような形で検討してまいりたいと思います。

太田教育委員 ありがとうございます。状況がよく分かりました。
今、ナカマラボというイベントが生涯学習課の方でやっているということをお聞きして、すばらしいと思いました。
その周知は、子供たちには市政だより等で行われているのでしょうか。

大畑生涯学習
課長 はい。そうです。

太田教育委員 ありがとうございます。夏休みに入る前に、こういった子供たちが参加出来るようなイベントが、全ての子供たちの手元に、何か1枚の資料で渡るといいなと思います。市政だよりを見ていない子供もいるかもしれませんので、よろしくお願いします。

中山教育長 その他、ご意見ご質問等はないでしょうか。
田中教育委員、どうぞ。

田中教育委員 図書館事業について、2日に、戦争と平和事業朗読会という事業が入っているのですが、これを見て思ったのですが、先ほど学校の行事の中でも平和学習を8月6日に行われていて、小学校では修学旅行で学んだことを全校児童に発表する機会が設けられていたり、それ以外にも各学年で工夫して平和事業を行っているのですが、やはりどうしても定例化して毎年同じような事業に陥りやすく、子供たちの平和に対する意識を高めるというところがまだまだ不十分なのではないかと思っていたことがありました。そういう意味で、学校だけでなく、やっぱりこういう社会教育施設の行事と連携して、例えば、図書館でなされている朗読会が学校で行われてもいいと思いますし、そういう色々な情報を共有していいものを取り入れていく、新しいものに変え、改善していく、そういうことのきっかけづくりに、ぜひ学校教育と社会教育、生涯学習がつながっていけば、今後さらにいいものができるようになっていくのではないかな

と感じました。よろしくお願いします。

大畑生涯学習 貴重なご意見をありがとうございます。社会教育行政、学校教育行政の発展の
課長 ために、今後検討してまいりたいと思います。

中山教育長 その他にご意見ご質問等ございますでしょうか。鶴田教育委員、お願いします。

鶴田教育委員 図書館の講演会に関連しての質問ですが、これはイベントをされる会場の定員は何名なのでしょう。

大畑生涯学習 図書館に多目的室という会議室があるのですが、部屋の大きさの問題があり
課長 まして、今回も申込み人数が多かったため、何とか席数を調整して30人まで増やしているところではあるのですが、どうしても広さとして限界があるのかなと考えているところでもあります。

鶴田教育委員 おおむね毎月当初の定員から増やすという催しがあると感じているのですが、催しを請け負ったり、主催する私のような立場からすると、毎月定員を簡単に変更するというのは問題ないのかなと、講師の方ですとか、会場の皆さんに対して、少し心配な面があります。いつもこういった感じで、臨機応変にやっているという認識でよろしいでしょうか。

大畑生涯学習 はい。
課長

鶴田教育委員 ありがとうございます。

中山教育長 その他、ご意見ご質問等ございますでしょうか。
ないようですので、続きまして、(2) 専決処分を報告し承認を求めることについて、承認第13号中間市教育支援委員会委員の委嘱について説明をお願いします。船元学校教育課長、お願いします。

船元学校教育 中山先生の教育長就任による退職に伴い、委員会と協議会の委員に欠員が生
課長 じることから、後任委員の委嘱について、令和8年8月1日付けで専決処分いたしました。
まず、承認第13号中間市教育支援委員会委員の委嘱についてです。

委員につきましては、専決処分書に記載しているとおり、後任の底井野小学校西本校長先生に委嘱いたします。任期は、残任期間の令和8年8月1日から令和9年3月31日までとなっております。

このことにつきまして、中間市教育委員会事務専決規程第2条第2項の規定に基づき、教育委員会の承認を求めるものでございます。

ご審議の上、ご承認いただきますようお願い申し上げます。

中山教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等ございますでしょうか。
よろしいでしょうか。

教育委員 <承認>

中山教育長 ありがとうございます。続きまして、承認第14号中間市学校運営協議会委員の委嘱について、説明をお願いします。

船元学校教育課長 続きまして、承認第14号中間市学校運営協議会委員の委嘱についてです。
委員につきましては、専決処分書に記載しているとおり、こちらも後任の底井野小学校西本校長先生に委嘱いたします。任期は、残任期間の令和8年8月1日から令和9年3月31日までとなっております。
このことにつきまして、中間市教育委員会事務専決規程第2条第2項の規定に基づき、教育委員会の承認を求めるものでございます。
ご審議の上、ご承認いただきますようお願い申し上げます。

中山教育長 只今の説明について、ご意見ご質問等ございますでしょうか。
ご承認いただけますでしょうか。

教育委員 <承認>

中山教育長 ありがとうございます。(3) その他に移ります。
何かございますでしょうか。大畑生涯学習課長。

大畑生涯学習課長 令和8年度少年の主張福岡県大会についてご報告いたします。
令和8年度少年の主張福岡県大会は、令和8年8月30日日曜日13時から、大宰府市のプラム・カルコア大宰府の市民ホールで行われます。中間市の生徒は残念ながら発表者には選ばれませんでした。が、奨励賞として南中3年の生徒が選ばれておりますのでご報告いたします。

- 中山教育長 ありがとうございました。
その他に何かございますでしょうか。
ないようですので、5、協議事項に移ります。（1）令和8年9月定例教育委員会の日程について説明をお願いいたします。近野教育総務課長、お願いします。
- 近野教育総務課長 9月の定例教育委員会の日程につきましては、9月2日水曜日午前10時から、本館4階第一委員会室を予定しております。なお、市議会定例会の日程等を考慮し、通常の第一火曜日ではなく水曜日となっております。
ご説明は以上です。ご協議をよろしくお願いいたします。
- 中山教育長 それでは9月の定例教育委員会の日程等はいかがでしょうか。
委員の皆様、よろしいでしょうか。
- 教育委員 ≪了承≫
- 中山教育長 ありがとうございます。それではそのように決定いたします。
続きまして（2）その他につきまして何かございますでしょうか。
八木教育委員、お願いします。
- 八木教育委員 今日の朝刊に、全国学力・学習状況調査の結果が県教育委員会から発表されたという記事を見まして、もちろん中間市の方にも結果の連絡が来ていると思うのですが、今後の中間市としての予定についてお伺いします。
近隣でいいますと、やっぱり福岡地区がかなり全国平均を上回っていますが、北九州・筑豊地区はどうしても例年並みとなっております。興味深かった点が、SNSの調査なども今回はおこなっており、やっぱりSNSやスマホをよく扱う子は成績が少し落ちてしまうといった話もありましたので、そういった内容も学校として良い教材といいますか、有益な情報になると思いますので、横展開していただけたらと思います。この記事を見たときに、私も息子と少し話をしたのですが、客観的に公開されている情報については、子供たちも真剣に聞いてくれますので、そういったところをうまく利用してご指導いただければと思います。すみません。この場で少しお話をさせていただきました。
- 中山教育長 田口指導室長、お願いします。

田口指導室長 全国学力・学習状況調査の結果については届いております。今、担当の方で結果の分析等を行っているところです。速報については、本日校長会議で、各学校長にお知らせいたします。

今八木教育委員がおっしゃられたように、SNS 等について、学力調査と学習状況調査の相関等についても、これは時間かかるのですが、しっかり分析した上で、中間市としても、また各学校としても対策をしっかり立てて取り組んでいきたいと考えております。

その間についても、各学校から通知等で保護者に依頼やお知らせをさせていただく形になるかと思えます。

中山教育長 よろしいでしょうか。

八木教育委員 はい。

中山教育長 その他にございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、本日予定されております議事等は全て終了いたしましたので、以上をもちまして、令和8年8月定例教育委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

[閉会時刻：10時36分]

令和 8 年 9 月 2 日

教育委員 田中 健一郎

教育委員 八木 秀和